

令和7年度 PTSD対策専門研修

A. 通常コース 募集要項

令和7年度厚生労働省「こころの健康づくり対策事業」公募によるPTSD（心的外傷後ストレス障害）対策専門研修事業として、国立精神・神経医療研究センターにより、本研修を開催いたします。

本研修は、災害・事故・犯罪・児童虐待などのトラウマ的体験をされた方々に対して、基本的な精神保健医療対応（こころのケア）を提供する人材を確保し、地域におけるトラウマ支援のネットワークを形成するために実施されます。精神保健医療従事者等に対し、トラウマ反応の考え方、診断評価方法、初期対応、治療対応の基本を習得して頂きます。

担当者 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所
行動医学研究部 部長 堀 弘明

1. 目的

災害被災者、犯罪・事故被害者、災害遺族、被虐待児童等、トラウマに対するこころのケアが必要な方に対応できる人材を確保するため、精神保健医療従事者等に対しトラウマに対するこころのケアにおいて必要な知識を系統的に習得する。受講者名簿を自治体に送付し、今後の災害、犯罪等におけるトラウマ支援のネットワークを形成する。

2. 対象者

精神保健医療福祉業務に従事する医師、看護師、保健師、精神保健福祉士、社会福祉士、作業療法士、公認心理師、臨床心理士の資格を有する方。または公的機関や教育機関に勤務し、精神保健医療福祉業務に従事する方。

3. 研修日時・場所・講師・受講申込、推薦状及び同意書の受付期間

【A. 通常コース1（臨床コース）】

日時：令和7年10月24日（金）9時30分～17時00分

場所：オンラインでの開催（Zoomを使用いたします）

講師：（講義順、敬称略）

西 大輔（東京大学）

金 吉晴（国立精神・神経医療研究センター）

小平 雅基（愛育クリニック）

受講申込期間：令和7年9月8日（月）～令和7年9月30日（火）

推薦状・同意書：受講申込後～令和7年10月6日（月）必着で郵送ください。

受講決定通知：令和7年10月9日（木）頃（応募者多数の場合は途中で締め切らせていただくことがあります）

【A. 通常コース2（行政・支援者コース）】

日時：令和7年11月20日（木）9時20分～16時50分

場所：オンラインでの開催（Zoomを使用いたします）

講師：（講義順、敬称略）

大岡 由佳（武庫川女子大学）

辻本 哲士（滋賀県立精神保健福祉センター）

金 吉晴（国立精神・神経医療研究センター）

佐藤 まみ

西 大輔（東京大学）

受講申込期間：令和7年9月8日（月）～令和7年10月26日（日）

推薦状・同意書：受講申込後～令和7年11月2日（日）必着で郵送ください。

受講決定通知：令和7年11月5日（水）頃（応募者多数の場合は途中で締め切らせていただくことがあります）

※「2. 対象者」は臨床コースと行政・支援者コースどちらも同じです。

また、両方受講することも可能です。（応募者多数の場合には受講いただけない場合もございます）

4. 時間割：（別紙参照）

5. 定員 各日程200名

6. 受講料 なし

7. 申込方法

Web 研修受付システムからお申し込みください。当センターHP より精神保健研究所「研修・セミナー情報」(<https://www.ncnp.go.jp/mental-health/seminar.php>) へとお進みいただき、該当研修の「申込」欄をクリックしてください。右の2次元バーコードからも、「研修・セミナー情報」ページへアクセスできます。



- ※ 職場の上司による署名または記名職印（ない場合は個人印でも可）を押した推薦状（別紙様式 1）を、受講申込後から各コースの推薦状・同意書受付期間に必着でご郵送ください。
Web 登録の前にご推薦者の氏名、所属をご確認ください。推薦状をご送付いただけない場合、ご参加の登録は無効になります。お申し込み者ご自身が施設長・部門長の場合には、推薦状の送付は不要です。
- ※ 研修終了後に受講者氏名、勤務先名、勤務先住所・電話番号を明記した受講者名簿を作成し、国・都道府県・政令指定都市・中核市に提出いたしますので、個人情報利用についてご了承願います。同意書（別紙様式 2）に署名または記名押印の上、各コースの推薦状・同意書受付期間に必着でご郵送ください。
- ※ 推薦状・同意書は、Web 研修受付システムお申し込み後に届く申込完了メールに添付されています。
- ※ 応募の際のメールアドレスには共用アドレスを使用しないようお願いいたします。また添付ファイルを受け取ることでできるアドレスをご入力ください。メールアドレスの入力ミスにより選考結果等の通知が届かないケースが大変多くございますので、お間違いないようご注意ください。
- ※ 応募フォームに入力後 1 日経っても申込完了メールが届かない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。

8. 修了証書の授与

所定の研修課程を履修し、各講義終了後の小テストにご回答いただいた方に修了証書を授与します。
理由なく欠席あるいは遅刻早退があった場合は、修了証書の授与ができない場合がありますのでご注意ください。
(修了証書はご登録いただいた住所へご郵送いたします)

9. 研修効果のフォローアップ

研修直後、及び一定期間をおいて、研修効果についてのアンケートを行いますので、参加者はこちらにご回答頂きます。集計結果は研修に関する報告の一環として公表することがあります。

10. その他

- (1) 選抜理由についてはいかなる場合でもお答えできません。
- (2) 別紙「オンライン研修について」をご確認の上、研修にご参加ください。
- (3) 当日は主催者の指示に従って、円滑な運営にご協力ください。
ご協力いただけない場合は受講を許可しないことがあります。
- (4) 研修内容の録画・録音は一切できません。

11. 問い合わせ先、推薦状・同意書送付先

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所 行動医学研究部 PTSD 研修担当 (吉武・石塚)
住 所：〒187-8553 東京都小平市小川東町 4-1-1
E-mail: ptsd_seminar@ncnp.go.jp

- ※ お問い合わせはメールでお願いいたします。件名は、「A.通常コース問い合わせ」としてください。

令和 7 年度 こころの健康づくり対策事業

PTSD 対 策 専 門 研 修

A. 通常コース 1（臨床コース）

令和 7 年 10 月 24 日

於：オンライン

<時間割>（敬称略）

日 付	時 間	講 師	テ ー マ
10 月 24 日 (金)	9:00	<オンライン受付開始>	
	9:30	<開講式>	
	1 限目（85 分） (9:40～11:05)	西 大輔 〔東京大学〕	トラウマの基本対応 (※C コース受講者ビデオ視聴可)
	2 限目（85 分） (11:20～12:45)	金 吉晴 〔国立精神・神経医療研究センター〕	トラウマの概念と PTSD 診断
	12:50～13:50	<昼休憩>	
	3 限目（85 分） (13:50～15:15)	金 吉晴 〔国立精神・神経医療研究センター〕	PTSD 治療
	4 限目（85 分） (15:30～16:55)	小平 雅基 〔愛育クリニック〕	子どものトラウマ
	17:00	<閉講式>	

※各講義終了後 5 分間の小テストを実施いたします。

令和7年度 こころの健康づくり対策事業

PTSD 対策専門研修

A.通常コース2（行政・支援者コース）

令和7年11月20日

於：オンライン

<時間割>（敬称略）

日 付	時 間	講 師	テ ー マ
11月20日 (木)	9:00	<オンライン受付開始>	
	9:20	<開講式>	
	1 限目（75 分） (9:30～10:45)	大岡 由佳 〔武庫川女子大学〕	行政的なトラウマ・ケースワーク
	2 限目（70 分） (11:00～12:10)	辻本 哲士 〔滋賀県立精神保健福祉センター〕	にも包括と犯罪被害者支援
	12:15～13:15	<昼休憩>	
	3 限目（50 分） (13:15～14:05)	金 吉晴 〔国立精神・神経医療研究センター〕	トラウマの概念と PTSD 診断
	4 限目（45 分） (14:20～15:05)	佐藤 まみ	トラウマへの行政対策ニーズ
	5 限目（90 分） (15:15～16:45)	西 大輔 〔東京大学〕	初期対応としての PFA と トラウマインフォームドケア
	16:50	<閉講式>	

※各講義終了後 5 分間の小テストを実施いたします。

令和7年度 PTSD対策専門研修 B. 専門コース 募集要項

令和7年度厚生労働省「こころの健康づくり対策事業」公募によるPTSD（心的外傷後ストレス障害）対策専門研修事業として、国立精神・神経医療研究センターにより、本研修を開催いたします。

本研修は、災害・事故・犯罪、児童虐待などのトラウマの体験をされた方々で、何らかの精神症状や社会心理的困難を持っている方々に対して、適切な専門的医療・社会心理対応ができる人材を確保し、地域におけるトラウマ支援のネットワークを形成するために実施いたします。

そのために、認知行動療法（持続エクスポージャー療法）による実際の治療事例を呈示し、患者の回復の可能性と経路を学習し、そうした回復に向けての治療と支援のあり方についての事例検討を行います。また、犯罪被害者支援を中心としたケースワーク、診断評価、最新の生物学的基盤、薬物療法などについても研修を行います。

この機会を積極的に活用され、日々の臨床にお役に立てて頂ければ幸いです。多くの方にご受講いただきやすいようオンライン研修と、グループワークを取り入れるため対面研修を行います。グループワークの有無以外の内容は同じです。ご都合に合わせてご選択ください。

担当者 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所
行動医学研究部 部長 堀 弘明

1. 目的

精神保健福祉センター、病院、保健所等において、PTSD に関する専門家が必要とされていることを踏まえ、精神保健医療従事者等に対し、最先端の専門的知識あるいは技術の習得をさせ、有効かつ安全に治療を行うことができる人材を養成する。受講者名簿を自治体に送付し、今後の災害、犯罪等におけるトラウマ支援のネットワークを形成する。

2. 対象者

症例呈示のため、職業上守秘義務を持っている精神保健医療従事者（医師、看護師、保健師、精神保健福祉士、社会福祉士、作業療法士、公認心理師、臨床心理士）。過去に PTSD 研修 A.通常コース を受けていること。

3. 研修日時・場所・講師（グループワークの有無以外の内容は同じです）・受講申込、推薦状及び同意書の受付期間

【B. 専門コース1】

日時：令和7年12月10日（水）～11日（木）9時30分～17時00分

場所：オンラインでの開催（Zoomを使用いたします）

講師：（講義順、敬称略）

大江美佐里（久留米大学）

中島 聡美（武蔵野大学）

伊藤 正哉（国立精神・神経医療研究センター）

井野 敬子（国立精神・神経医療研究センター）

塩入 俊樹（岐阜大学）

大岡 由佳（武庫川女子大学）

金 吉晴（国立精神・神経医療研究センター）

丹羽まどか（国立精神・神経医療研究センター）

堀 弘明（国立精神・神経医療研究センター）

受講申込期間：令和7年9月8日（月）～令和7年11月16日（日）

推薦状・同意書：受講申込後～令和7年11月23日（日）必着で郵送ください。

受講決定通知：令和7年11月26日（水）頃（応募者多数の場合は途中で締め切らせていただくことがあります）

【B. 専門コース2】

日時：令和8年1月20日（火）～21日（水）9時30分～17時00分

場所：国立精神・神経医療研究センター 教育研修棟 ユニバーサルホール

講師：（講義順、敬称略）

大江美佐里（久留米大学）

伊藤 正哉（国立精神・神経医療研究センター）

井野 敬子（国立精神・神経医療研究センター）

金 吉晴（国立精神・神経医療研究センター）

丹羽まどか（国立精神・神経医療研究センター）

塩入 俊樹（岐阜大学）

大岡 由佳（武庫川女子大学）

中島 聡美（武蔵野大学）

堀 弘明（国立精神・神経医療研究センター）

受講申込期間：令和7年9月8日（月）～令和7年11月30日（日）

推薦状・同意書：受講申込後～令和7年12月7日（日）必着で郵送ください。

受講決定通知：令和7年12月12日（金）頃（応募者多数の場合は途中で締め切らせていただくことがあります）

4. 時間割：(別紙参照)

5. 定員 B. 専門コース1 (オンライン) 150 名、B. 専門コース2 (対面) 60 名

6. 受講料 なし

7. 申込方法

Web 研修受付システムからお申し込みください。当センターHP より精神保健研究所「研修・セミナー情報」(<https://www.ncnp.go.jp/mental-health/seminar.php>) へとお進みいただき、該当研修の「申込」欄をクリックしてください。右の2次元バーコードからも、「研修・セミナー情報」ページへアクセスできます。



- ※ 職場の上司による署名または記名職印(ない場合は個人印でも可)を押した推薦状(別紙様式1)を、受講申込後から各コースの推薦状・同意書受付期間に必着でご郵送ください。Web登録の前にご推薦者の氏名、所属をご確認ください。推薦状をご送付いただけない場合、ご参加の登録は無効になります。お申し込み者ご自身が施設長・部門長の場合には、推薦状の送付は不要です。
- ※ 研修終了後に受講者氏名、勤務先名、勤務先住所・電話番号を明記した受講者名簿を作成し、国・都道府県・政令指定都市・中核市に提出いたしますので、個人情報利用についてご了承願います。同意書(別紙様式2)に署名または記名押印の上、各コースの推薦状・同意書受付期間に必着でご郵送ください。
- ※ 推薦状・同意書は、Web 研修受付システムお申し込み後に届く申込完了メールに添付されています。
- ※ 応募の際のメールアドレスには共用アドレスを使用しないようお願いいたします。また添付ファイルを受け取ることのできるアドレスをご入力ください。メールアドレスの入力ミスにより選考結果等の通知が届かないケースが大変多くございますので、お間違いのないようご注意ください。
- ※ 応募フォームに入力後1日経っても申込完了メールが届かない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。

8. 修了証書の授与

オンライン：所定の研修課程を履修し、各講義終了後の小テストにご回答いただいた方に修了証書を授与します。

(修了証書はご登録いただいた住所へご郵送いたします)

対面：所定の研修課程を履修をした方に修了証書を授与します。(研修終了後に授与します)

- ※ 理由なく欠席あるいは遅刻早退があった場合は、修了証書の授与ができない場合がありますのでご注意ください。

9. 研修効果のフォローアップ

研修直後、及び一定期間をおいて、研修効果についてのアンケートを行いますので、参加者はこちらにご回答頂きます。集計結果は研修に関する報告の一環として公表することがあります。

10. その他

- (1) 選抜理由についてはいかなる場合でもお答えできません。
- (2) 当日は主催者の指示に従って、円滑な運営にご協力ください。
ご協力いただけない場合は受講を許可しないことがあります。
- (3) 研修内容の録画・録音は一切できません。

※ オンライン研修について

- ・別紙「オンライン研修について」をご確認の上、研修にご参加ください。

※ 対面研修について

- ・当日高熱や激しい咳、嘔吐などの症状が見られた方には、受講をご遠慮いただくことがあります。
- ・宿泊施設の紹介はいたしませんので、各自でご準備ください。
- ・研修会場へは公共交通機関をご利用ください。

11. 問い合わせ先、推薦状・同意書送付先

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター

精神保健研究所 行動医学研究部 PTSD 研修担当(吉武・石塚)

住 所：〒187-8553 東京都小平市小川東町 4-1-1

E-mail: ptsd_seminar@ncnp.go.jp

- ※ お問い合わせはメールでお願いいたします。件名は、「B.専門コース問い合わせ」としてください。

令和7年度 こころの健康づくり対策事業

PTSD 対策専門研修

B. 専門コース1

令和7年12月10日～11日

於：オンライン

<時間割> (敬称略)

日 付	時 間	講 師	テ ー マ
一日目 12月10日 (水)	9:00	<受付開始>	
	9:30	<開講式>	
	1 限目 (85 分) (9:40～11:05)	大江 美佐里 〔久留米大学〕	PTSD の診断と評価
	2 限目 (85 分) (11:20～12:45)	中島 聡美 〔武蔵野大学〕	遷延性悲嘆症の心理療法
	12:50～13:50	<昼休憩>	
	3 限目 (85 分) (13:50～15:15)	伊藤 正哉 〔国立精神・神経医療研究センター〕	PTSD の心理療法各論 1
	4 限目 (85 分) (15:30～16:55)	井野 敬子 〔国立精神・神経医療研究センター〕	PTSD の心理療法各論 2
	17:00	<第一日目終了>	
二日目 12月11日 (木)	9:00	<受付開始>	
	1 限目 (85 分) (9:40～11:05)	塩入 俊樹 〔岐阜大学〕	トラウマ後の急性期対応と長期対応 ～新潟県中越地震と東日本大震災のこころのケア活動の経験から～
	2 限目 (85 分) (11:20～12:45)	大岡 由佳 〔武庫川女子大学〕	PTSD のソーシャルワーク
	12:50～13:50	<昼休憩>	
	3 限目 (85 分) (13:50～15:15)	丹羽 まどか / 金 吉晴 〔国立精神・神経医療研究センター〕	複雑性 PTSD
	4 限目 (85 分) (15:30～16:55)	堀 弘明 〔国立精神・神経医療研究センター〕	PTSD の神経科学と薬物療法
	17:00	<閉講式>	

※各講義終了後5分間の小テストを実施いたします。

令和7年度 こころの健康づくり対策事業

PTSD 対策専門研修

B. 専門コース2

令和8年1月20日～21日

於：国立精神・神経医療研究センター 教育研修棟

<時間割> (敬称略)

日 付	時 間	講 師	テ ー マ
一日目 1月20日 (火)	9:00	<受付開始>	
	9:30	<開講式>	
	1 限目 (85 分) (9:40～11:05)	大江 美佐里 〔久留米大学〕	PTSD の診断と評価
	2 限目 (85 分) (11:20～12:45)	伊藤 正哉 〔国立精神・神経医療研究センター〕	PTSD の心理療法各論 1
	12:45～13:45	<昼休憩>	
	3 限目 (85 分) (13:45～15:10)	井野 敬子 〔国立精神・神経医療研究センター〕	PTSD の心理療法各論 2
	4 限目 (85 分) (15:25～16:50)	丹羽 まどか / 金 吉晴 〔国立精神・神経医療研究センター〕	複雑性 PTSD
	16:50	<第一日目終了>	
二日目 1月21日 (水)	9:00	<受付開始>	
	1 限目 (85 分) (9:40～11:05)	塩入 俊樹 〔岐阜大学〕	トラウマ後の急性期対応と長期対応 ～新潟県中越地震と東日本大震災のこころのケア活動の経験から～
	2 限目 (85 分) (11:20～12:45)	大岡 由佳 〔武庫川女子大学〕	PTSD のソーシャルワーク
	12:45～13:45	<昼休憩>	
	3 限目 (85 分) (13:45～15:10)	中島 聡美 〔武蔵野大学〕	遷延性悲嘆症の心理療法
	4 限目 (85 分) (15:25～16:50)	堀 弘明 〔国立精神・神経医療研究センター〕	PTSD の神経科学と薬物療法
	16:50	<閉講式>	

令和7年度 PTSD対策専門研修

C. 犯罪・性犯罪被害者コース 募集要項

令和7年度厚生労働省「こころの健康づくり対策事業」公募によるPTSD（心的外傷後ストレス障害）対策専門研修事業として、国立精神・神経医療研究センターにより、本研修を開催いたします。

本研修は、犯罪・性犯罪被害を受けた方々に対して、心理社会的支援・治療を提供する人材を確保し、地域におけるトラウマ支援のネットワークを形成するために実施されます。精神保健医療従事者等に対し、こうした対応のために必要な知識を系統的に習得し、さらに実際のスキルを向上させるような内容が工夫されています。

この機会を積極的に活用され、日々の臨床・支援にお役に立てて頂ければ幸いです。多くの方にご受講いただくため、Webでのオンライン研修といたします。

本コースの受講者はA.通常コースの講義の一部をビデオ視聴することができます。

担当者 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所
行動医学研究部 部長 堀 弘明

1. 目的

犯罪・性犯罪被害者への適切な対応を行うために必要な専門的知識と心理社会的支援・治療対応について習得する。受講者名簿を自治体に送付し、今後の災害、犯罪等におけるトラウマ支援のネットワークを形成する。

2. 対象者

精神保健医療福祉業務に従事する医師、看護師、保健師、精神保健福祉士、社会福祉士、作業療法士、公認心理師、臨床心理士の資格を有する方。または公的機関や教育機関に勤務し、精神保健医療福祉業務に従事する方。

3. 研修日時・場所・講師

【C. 犯罪・性犯罪被害者コース】

日時：令和8年2月9日（月）～10日（火）9時30分～17時00分

場所：オンラインでの開催（Zoomウェビナーを使用いたします）

講師：（講義順、敬称略）

大岡 由佳（武庫川女子大学）

柑本 美和（東海大学）

瀬藤乃理子（兵庫県こころのケアセンター）

仲 真紀子（理化学研究所／立命館大学／人間環境大学）

小平 雅基（愛育クリニック）

小西 聖子（武蔵野大学）

野坂 祐子（大阪大学）

齋藤 梓（上智大学）

4. 時間割：（別紙参照）

5. ビデオ視聴講義（期間限定）：

A.通常コース1（臨床コース）「トラウマの基本対応」

講師：西大輔（東京大学）

6. 定員 300名

7. 受講料 なし

8. 申込方法

Web 研修受付システムからお申し込みください。当センターHP より精神保健研究所「研修・セミナー情報」 (<https://www.ncnp.go.jp/mental-health/seminar.php>) へとお進みいただき該当研修の「申込」欄をクリックしてください。右の 2 次元バーコードからも、「研修・セミナー情報」ページへアクセスできます。



9. 受講申込受付期間

令和 7 年 9 月 8 日（月）～令和 8 年 1 月 4 日（日）

- ※ 応募フォームに入力後 1 日経っても申込完了メールが届かない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。
- ※ 応募の際のメールアドレスには共用アドレスを使用しないようお願いいたします。また添付ファイルを受け取ることでできるアドレスをご入力ください。メールアドレスの入力ミスにより選考結果等の通知が届かないケースが大変多くございますので、お間違いないようご注意ください。

10. 推薦状・同意書受付期間

受講申込後～令和 8 年 1 月 11 日（日）必着で郵送ください。

- ※ 職場の上司による署名または記名職印（ない場合は個人印でも可）を押した推薦状（別紙様式 1）をご郵送ください。 Web 登録の前にご推薦者の氏名、所属をご確認ください。推薦状をご送付いただけない場合、ご参加の登録は無効になります。お申し込み者ご自身が施設長・部門長の場合には、推薦状の送付は不要です。
- ※ 研修終了後に受講者氏名、勤務先名、勤務先住所・電話番号を明記した受講者名簿を作成し、国・都道府県・政令指定都市・中核市に提出いたしますので、個人情報利用についてご了承願います。同意書（別紙様式 2）に署名または記名押印の上ご郵送ください。
- ※ 推薦状・同意書は、Web 研修受付システムお申し込み後に届く申込完了メールに添付されています。

11. 受講決定通知

令和 8 年 1 月 15 日（木）頃（応募者多数の場合は途中で締め切らせていただくことがあります。）

12. 修了証書の授与

所定の研修課程を履修し、各講義終了後の小テストにご回答いただいた方に修了証書を授与します。
理由なく欠席あるいは遅刻早退があった場合は、修了証書の授与ができない場合がありますのでご注意ください。
（修了証書はご登録いただいた住所へご郵送いたします）

13. 研修効果のフォローアップ

研修直後、及び一定期間をおいて、研修効果についてのアンケートを行いますので、参加者はこちらにご回答頂きます。集計結果は研修に関する報告の一環として公表することがあります。

14. その他

- （1）選抜理由についてはいかなる場合でもお答えできません。
- （2）別紙「オンライン研修について」をご確認の上、研修にご参加ください。
- （3）当日は主催者の指示に従って、円滑な運営にご協力ください。
ご協力いただけない場合は受講を許可しないことがあります。
- （4）研修内容の録画・録音は一切できません。

15. 問い合わせ先、推薦状・同意書送付先

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所 行動医学研究部 PTSD 研修担当（吉武・石塚）
住 所：〒187-8553 東京都小平市小川東町 4-1-1
E-mail: ptsd_seminar@ncnp.go.jp

※ お問い合わせはメールをお願いいたします。件名は、「C.犯罪・性犯罪被害者コース問い合わせ」としてください。

令和7年度 こころの健康づくり対策事業

PTSD 対策専門研修

C. 犯罪・性犯罪被害者コース

令和8年2月9日～10日

於：オンライン

<時間割> (敬称略)

日 付	時 間	講 師	テ ー マ
一日目 2月9日 (月)	9:00	<オンライン受付開始>	
	9:30	<開講式>	
	1 限目 (85 分) (9:40～11:05)	大岡 由佳 〔武庫川女子大学〕	犯罪被害者支援
	2 限目 (85 分) (11:20～12:45)	柑本 美和 〔東海大学〕	犯罪被害者に係る司法制度
	12:50～13:50	<休 憩>	
	3 限目 (85 分) (13:50～15:15)	瀬藤 乃理子 〔兵庫県こころのケアセンター〕	トラウマを抱えた遺族の 悲嘆の理解とその支援
	4 限目 (80 分) (15:30～16:55)	仲 真紀子 〔理化学研究所／立命館大学／人間環境大学〕	被害を受けた子どもへの 事実の調査：司法面接
	17:00	<第一日目終了>	
二日目 2月10日 (火)	9:00	<受付開始>	
	1 限目 (85 分) (9:40～11:05)	小平 雅基 〔愛育クリニック〕	虐待を受けた子どもの治療
	2 限目 (85 分) (11:20～12:45)	小西 聖子 〔武蔵野大学〕	犯罪被害者の PTSD と治療
	12:50～13:50	<休 憩>	
	3 限目 (85 分) (13:50～15:15)	野坂 祐子 〔大阪大学〕	性被害を受けた子どもの 理解と支援
	4 限目 (80 分) (15:30～16:55)	齋藤 梓 〔上智大学〕	性被害を受けた成人の 理解と支援
	17:00	<閉講式>	

※各講義終了後5分間の小テストを実施いたします。

(別紙様式 1)

この様式は「申込完了のお知らせ」メールに添付されます

年 月 日

国立研究開発法人

国立精神・神経医療研究センター 理事長

推 薦 状

被推薦者氏名

(受講推薦理由)

上記の者を「令和7年度 PTSD 対策専門研修」受講者として推薦いたします。

所在地

施設名

推薦者氏名

印

※署名または記名押印

この様式は「申込完了のお知らせ」メールに添付されます

受講にあたって

当研修募集要項に記載されている通り、「令和 7 年度厚生労働省こころの健康づくり対策事業」による「PTSD対策専門研修」では、研修終了後に受講者名簿を作成し、厚生労働省及び各都道府県・政令指定都市・中核市等の精神保健関連部署に送付し、精神保健福祉の向上のために関係機関等で有効に活用していただくことになっております。

つきましては、受講申し込み時にご入力いただいた下記の情報を受講者名簿に明記いたしますので、ご了承願います。

記

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所 行動医学研究部 部長 堀 弘明 殿

* * * * *

◆ 受講者名簿に下記事項を明記し、厚生労働省と上記自治体へ配布することに同意いたします。

・氏名、勤務先名、勤務先(郵便番号・住所・電話番号)

* * * * *

また、受講の際には以下の事項についてご承諾をお願い致します。

- ・選抜理由についてはいかなる場合でもお答えできません。
- ・当日は主催者の指示に従って、円滑な運営にご協力ください。
- ・研修内容の録画・録音は一切できません。

以上

上記の事項を確認し、同意いたします。

____年 ____月 ____日

氏名 _____ 印

※署名または記名押印

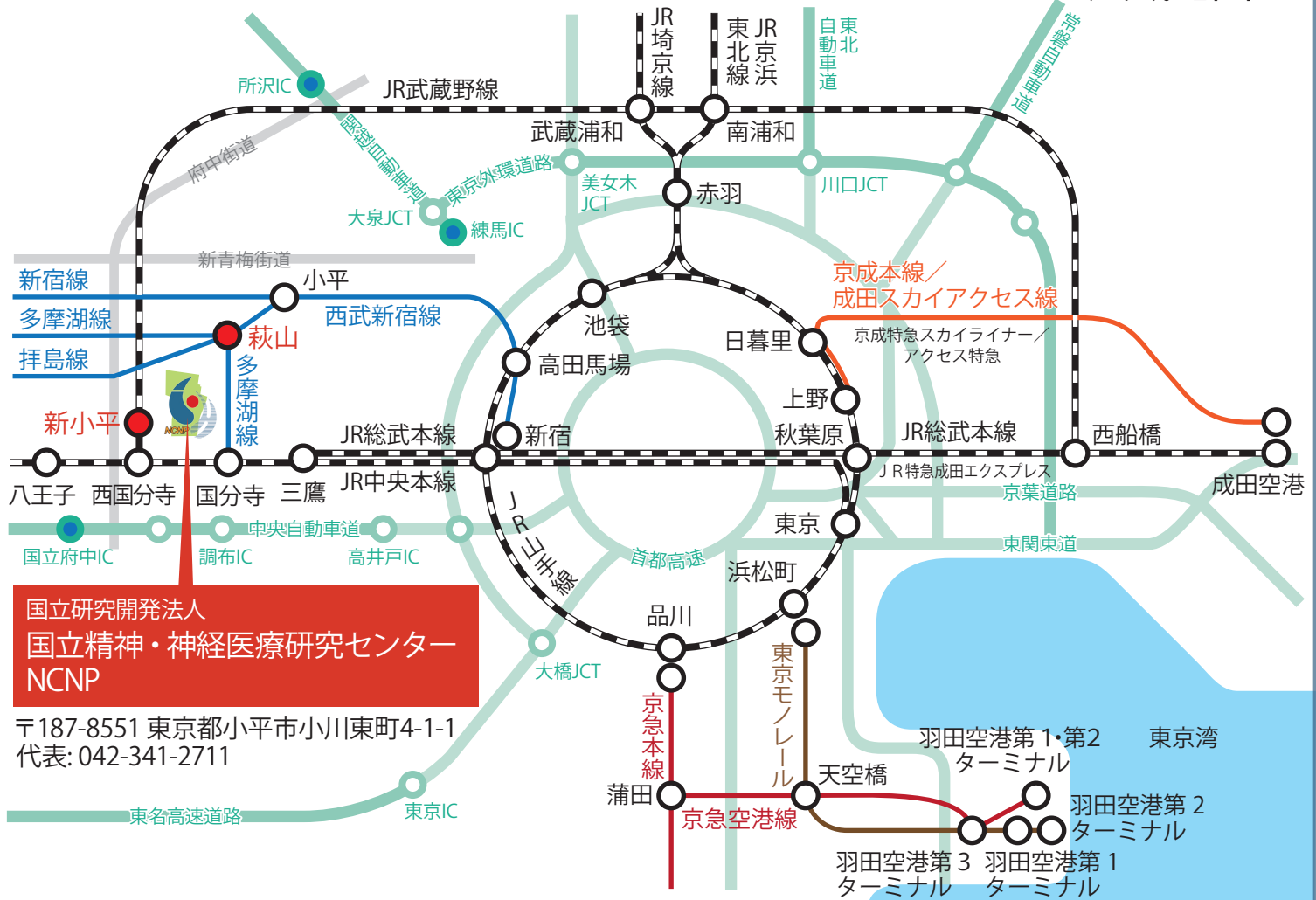
オンライン研修について

- オンライン研修受講に必要なもの
 - ・ インターネットに接続しているパソコンまたはタブレット端末（カメラ・マイクは必要ありません）
 - ・ 高速の通信環境：有線 LAN、WiFi（無線 LAN）
（ご施設によっては Zoom へのアクセスが制限されている可能性もありますのでご確認ください）
 - ・ Zoom アカウント
 - ・ メールアドレス（URL の送信などに使用させていただきます）
- 接続方法
 - ・ 研修 2～3 日前に『Zoom ウェビナールームの事前登録のご案内』をご登録いただいたメールアドレスへお送りいたします。
研修当日は、事前登録後に発行される URL よりご視聴ください。
（その際、Zoom へのログインが必要になります）
- 講義資料について
 - ・ 研修 2～3 日前までに、ご登録いただいたアドレスに講義資料の URL をお送りいたします。
各自で研修前までにダウンロードをして、講義資料としてご活用ください。
- 接続不良の場合の対応
 - ・ 接続不良等により講義を受講することが出来なかった場合の対応として、期間限定で YouTube にてご視聴いただくことも可能です。（講義についての質問は出来ません）
ご希望される場合には URL をお知らせいたしますので講義終了後に
問い合わせ先アドレス（ptsd_seminar@ncnp.go.jp）までメールをお送りください。
その場合は小テストの代わりとして、ご受講いただいた講義のレポートをご提出いただくことで、
修了証書を授与いたします。

国立研究開発法人

国立精神・神経医療研究センター(NCNP)

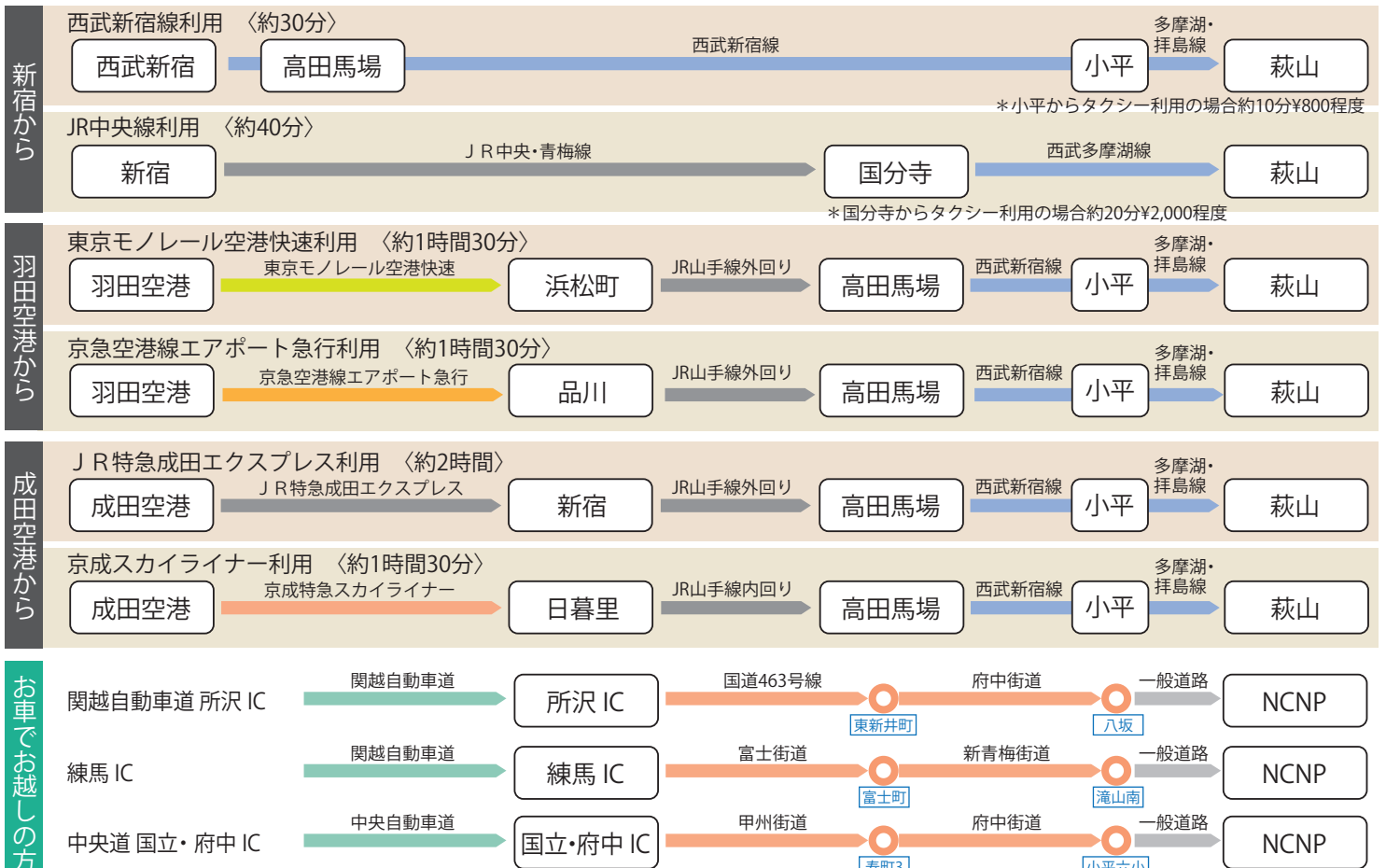
< 広域地図 >



国立研究開発法人

国立精神・神経医療研究センター
NCNP

〒187-8551 東京都小平市小川東町4-1-1
代表: 042-341-2711



* タクシー利用時の時間・料金はおよその目安です。交通事情により変動いたしますのでご了承ください* 情報は令和2年6月現在

国立研究開発法人

国立精神・神経医療研究センター (NCNP)

<センター周辺地図>



国立研究開発法人

国立精神・神経医療研究センター NCNP

〒187-8551 東京都小平市小川東町 4-1-1
代表: 042-341-2711